



2月定例会

新型コロナ対策 DX推進 埼玉版SDGsなど新年度予算案成立



大河ドラマ情天を衝けポスターの前で大野知事と

2月定例会が開催されました

2月19日～3月26日に開催された2月定例会では、令和3年度埼玉県一般会計予算、特別会計予算や新型コロナウイルス感染症への対応など全52議案すべてが承認可決いたしました。

大野県政2年目の新年度予算は、「安心・安全の強化」「DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進と県経済の回復・成長」「持続可能で豊かな未来への投資」の3つの政策を軸に作られました。

埼玉民主フォーラムは大野知事として連携し、県民目線による政策実現を目指してまいります。



一問一答方式のために導入された対面式の質問席

2月定例会

● 予算特別委員会が開催

予算特別委員会では民主フォーラムからは木村議員が副委員長に就任。水村議員、山根議員、町田議員と共に審査に臨みました。その一部をご紹介します。



木村 勇夫

■ 新型コロナウイルス対策 県民に説明を!

Q:緊急事態宣言解除後のリバウンド(感染の再拡大)への対策は。また感染拡大防止について、自粛疲れがある中で、どのように実効性のあるお願いを県民に行っていくのか?

A:緊急事態宣言の2週間の延長により新規陽性者数は、最も多かった時から三分の一に減少した。他の自治体とは異なり病床使用率も基準を変えずに、ステージ3に落とす事ができた。緊急事態宣言解除後は、街頭モニタリング検査や引き続き病床等の確保、ワクチンの早期確保、変異株対策等を行っていく。こうした対策を行ったうえで、県民の皆さまに感染拡大防止への協力をお願いし、事業者にはテレワークの徹底等をお願いする。



水村 あつひろ

■ コロナ禍における中小企業の声を届ける

Q:コロナ禍における県内中小企業支援策について、飲食店等売り上げ金額に関係なく一律の金額を支給した。不公平感や支援から漏れてしまう事態が発生した。これらの課題を踏まえ、今後、再び緊急事態宣言が発令されたときの支援のあり方は。

A:今回の一時支援については国の事業であり、基本的な制度設計は国が行っているが、県としては公平な制度となるよう地域の事情を踏まえ引き続き国にしっかりと主張し要望する。



山根 ふみ子

■ 東京オリンピック・パラリンピックの新型コロナウイルス感染症による影響は

Q:外国からの観客を受け入れない、あるいは無観客、観客数が想定より大きく減少する場合、都市ボランティアの役割や活動はどう変わるのか。

A:例えば、語学ボランティアの方はどうするのかという問題が生じてくる。県としては、今いるボランティア5千人、全ての方に、何らかの形で大会に携わっていただきたい。それがレガシーになるのではないかと考えている。同時にコロナ対策もあるので、人の編成を組み直しながら全員参加で大会に臨めるよう取り組んでいきたい。



町田 皇介

● 主な議案

ポストコロナ見据えたDX推進

「ポストコロナ」時代も見据え、行政事務のデジタル化や行政手続きのオンライン化、デジタルインフラの整備などを通じ、DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進するとともに、県経済の回復・成長に向けて重点的に取り組む内容であることから、条例案に賛成をしました。

保健所職員や児童虐待防止等で職員体制強化

新型コロナウイルス感染症対応や児童虐待防止対策を強化するため、知事の事務を補助する職員の定数を119人増員し、6,976人に改定しました。

また教育局では、「35人学級化」やGIGAスクール構想推進のためのICT教育推進課設置などを受けて教職員の定数を241人増員する条例を可決しました。

知事期末手当を1年間カット

新型コロナウイルスによる現下の厳しい社会情勢に鑑み、知事の期末手当を支給しない特例を定める条例案を全会一致で可決しました。昨年9月定例会に提出された知事や副知事、教育長等の給与を一定期間減額する条例案は、自民党の反対により否決されましたが、今回は、減額の対象を知事のみとし、期末手当ということで再提案されました。自民党は、今回否決した場合、当初予算案の修正が必要で影響が多岐にわたるという理由で賛成しました。



代表質問に田並代表が登場

●代表質問

コロナ禍での厳しい財政運営でも「安心・安全」を

田並ひさあき



1) 財政運営について

Q:今後数年は厳しいであろう財政運営の中で、必要な事業をしっかりと継続するためには、着実な行政改革が避けられないと思うが、どのように考えているのか伺う。

A:厳しい財政状況においても、県民の安心・安全、県の持続的発展に必要な事業にはしっかりと財源を投入する。また、これからの行財政改革は、デジタル化による行政プロセスの見直しにより、県民サービスの更なる向上と、業務の効率化によるコスト削減との両立を図っていく必要がある。

今回の新型コロナウイルスのような外的要因による社会環境の変化に機動的かつ柔軟に対応するためにも、着実に行財政改革を進め、持続可能な財政運営を支えるための財政基盤を強化していく。

2) コロナ禍における雇用問題とその対策について

Q:コロナ禍において第二の就職氷河期世代を生まないためにも、緊急就職支援事業を実施すべきだと考えるが、見解を伺う。

A:議員御提案の緊急就職支援事業の必要性については意を同じくするところであり、本県では昨年7月にコロナ禍の影響で仕事を失った方などを対象に非常勤職員の募集を行い、現在、県だけではなく国や市町村職員の募集についても、県のホームページでまとめて御案内をしている。

この非常勤職員の募集情報を積極的にPRするとともに、任期終了後についても、県の就職支援施設で積極的に支援をしていく。

●一般質問

公共交通の充実を

初の「一問一答式」による一般質問

白根 大輔



1) 地下鉄7号線延伸について

Q:さいたま市との連携も含め計画策定を進めるに当たり、考え及び意気込みを伺う。

A:協議の促進を図るため、新たに部長級会議を設置することについて、さいたま市と調整している。協議の進展に応じては、直接市長と話しをすることも考えており、強い覚悟を持って臨んでいく。

2) 日暮里・舎人ライナーの延伸について

Q:延伸は関係自治体と将来的な街づくりを含め、広い視点で検討すべきと考えるが、所見を伺う。

A:延伸ルートの検討に際しては、沿線自治体の将来的な街づくりを含め、幅広い視点から検討を行うことが必要と考えており、あらゆる可能性を追求しながら検討を進める。

3) 埼玉高速鉄道の利用促進について

Q:利用者の拡大及び、平日日中の利用促進を図るため、県としてどのように取り組むのか伺う。

A:今後も埼玉高速鉄道と連携しながら利用促進に努めるとともに、安定的な経営に資するよう、更なる利用者の増加策、サービス向上策を講じていくよう促してまいります。

Q:大株主である埼玉県がどう取り組んでいくかについて、再答弁願う。

A:運転間隔の短縮につきましては、今後も安定的な経営の視点を十分に踏まえた上で、利用状況に応じ適切に検討するよう会社に伝えてまいります。

「エスカレーターを立ち止まって利用する条例」成立

エスカレーターの安全な利用のため、利用者に立ち止まって乗ることを求める条例が、自民党県議団からの提案で可決・成立しました。民主フォーラムは、身体の不自由な方などの安全利用の観点から賛成をしました。

条例では、エスカレーターの利用者に立ち止まって乗ることを求め、さらにエスカレーターの管理者に利用者に周知することを求めています。違反しても罰則はありません。

県政 トピック

コロナ禍で注目集まる埼玉

コロナ禍で広がったリモートワーク。コロナ禍で過密な東京への一極集中のリスクが浮き彫りになりました。リモートワークの普及によって都内への出社が不要になり、地方への移住が増えています。そんな中、東京に隣接し自然も豊かな埼玉県への移住がいま人気です。

埼玉県への移住(転入超過)は今や全国一。埼玉県では都会と田舎の両方の魅力を味わえる「トカイナカ」埼玉をPRする動画を制作し、人気です。ぜひ、一度視てみてください!



YOUTUBEで「埼玉 移住」で

<https://www.youtube.com/watch?v=p6eeckFURes>



所属議員

埼玉民主フォーラムは、立憲民主党・埼玉県市民ネットワーク・無所属議員から構成される会派です。

上段:会派役職 下段:所属常任委員会



熊谷市

代表

産業労働企業委員会
たなみ ひさあき



さいたま市
南区

幹事長

県土都市整備委員会
きむら いさお



越谷市

副代表・財務会長

福祉保健医療委員会
やまもと まさの



さいたま市
北区

政調会長

総務県民生活委員会
たかぎ まり



所沢市

総務会長

産業労働企業委員会
みずむら あつひろ



川越市

広報局長

環境農林委員会
やまね ふみこ



草加市

総務会副会長

警察危機管理防災委員会
とうま あゆこ



越谷市

政調会副会長・広報局副局長

文教委員会
つじ こうし



上尾市・
伊奈町

団体局副局長

福祉保健医療委員会
まちだ こうすけ



川口市

団体局局長・財務副会長

企画財政委員会
しらね だいすけ

埼玉民主フォーラム FORUM

2022.2
冬号



埼玉民主フォーラム 検索

【発行元】埼玉民主フォーラム 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-15-1 TEL:048-833-1710 FAX:048-833-1722

令和3年度

新型コロナ 更なる対策強化 アフターコロナ・ウィズコロナ政策



新年度予算編成前のこの時期、会派では毎年県内諸団体より要望をお伺いし、意見交換が行われます。本年は、9月1日から9月16日に40の県内諸団体より貴重なご意見を賜りました。また、感染症対策の観点からハイブリッド開催とし、オンラインでの参加も可能となりました。

令和3年度 新年度予算編成に関する要望を 大野知事に提出

埼玉民主フォーラムでは、県民の皆様や県内各諸団体の皆様からお寄せいただいたご意見・ご要望を踏まえ、新年度予算編成に対する要望を大野知事に提出し意見交換を行いました。



大野知事に対し、県民の皆様の願いが詰まった予算編成となるよう要望しました。

【議会改革】

○埼玉県議会ペーパーレス化に向けた取り組み

～本会議及び委員会でのパソコン利用始まる！～

令和3年9月定例会からは本会議及び委員会にペーパーレス会議システムを導入しました。



【埼玉県議会街路樹を考える議員連盟の設立】

街路樹は、緑豊かな道路景観や季節感のある都市環境を創り出しています。

また、災害時や火災発生時の延焼を防ぐ防災上の役割、県民を交通事故から守る交通安全上の役割、二酸化炭素の削減を図るなどの環境上の役割、強い日差しを遮り地表面の温度を低く抑える役割など、街路樹には様々な役割があり、これらが複合的に機能しています。

その一方で、街路樹の大木化や老朽化による腐朽や倒木、歩道の根上がりなどの問題により、歩道の形状が変化するという状況も生じています。また、落ち葉や病害虫の発生などの課題も生じています。

そこで、街路樹の健全な育成や街路樹が与える影響などを探求して、県民生活に資することを目的に「埼玉県議会街路樹を考える議員連盟」が設立されました。

この議員連盟で、埼玉民主フォーラムも中心的にまた積極的に活動しています。

街路樹に関することで、ご意見等がありましたら、是非ともお知らせください。

【新型コロナウイルス感染症対策特別委員会】

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会は、新型コロナウイルス感染症対策を専門的に審査する為に、一昨年7月に設置されました。委員会設置以来会派からは、水村議員と辻議員が一貫して委員として出席しています。県の対策を検証し、問題点を指摘して、今後の対策の議論を行い、県の執行部に提言等を行っています。

今年度は医療提供体制等の整備や高齢者施設等における感染防止対策、変異株の発生動向と対応、新型コロナワクチンの接種の進捗状況と今後の予定、保健所の職員数、経済支援策、感染防止に取り組む事業者への支援、抗体カクテル療法等について集中的に審議、問題点の指摘と提言を行いました。

水村議員は、新型コロナ後遺症対策について、医療費負担の補助もなく、大変な状況に置かれている現状を指摘し、県に実態調査と公的補助を強く求めました。

また辻議員は、飲食店の利用をワクチン接種者と未接種者で区分していく実証実験である「ワクチン・検査パッケージ技術実証」について、埼玉県が上尾駅周辺で実施するにあたり、ワクチン未接種者への差別を助長することにならないかという視点で質疑をし、県の慎重な対応を求めました。

オミクロン株の感染者が国内でも確認をされ、まだまだ厳重な警戒が必要な情勢です。引き続き終息に向けて全力を挙げていきます。

【決算特別委員会】

令和2年度埼玉県の一般会計及び特別会計、公営企業会計決算について審査が行われ、会派からは山本議員、町田議員が委員として出席しました。

一般会計の決算では、新型コロナウイルス感染症対策関連経費の増加により、歳入・歳出ともに前年度を大幅に上回り、県政史上最大規模になりました。特に、感染拡大を抑え、病床のひっ迫を回避するための医療提供体制の強化や雇用の維持、事業の継続をはじめとする県経済の下支えなど、最優先に取り組みました。

埼玉民主フォーラムとしては、特別会計、公営企業会計も含め、適切かつ効率的な予算執行がなされていると判断し、認定に賛成いたしました。

【埼玉県5か年計画特別委員会】

5か年計画とは、県政計画の基本となるもので「計画行政」の根幹となる計画です。

この度、現在の「埼玉県5か年計画—希望・活躍・うるおいの埼玉—」が、令和3年度で終了することを受け、令和4年度からの次期5か年計画の策定に向け特別委員会が設置されました。会派からは、山根議員と白根議員が委員として出席しました。

計画の副題として「あらゆる人に居場所があり、活躍でき、安心して暮らせる社会」の思いを込め、「日本一暮らしやすい埼玉へ」とし、県の進むべき針路として2040年を見据えて「安心・安全の追究」、「誰もが輝く社会」、「持続可能な成長」といった「3つの将来像」が掲げられています。

各委員より種々、質疑、活発な議論を重ねたのちに自民会派より修正案が出されました。修正案の内容として文言修正等、原案の計画に大きな支障を与えるものではなく、我が会派といたしましては、知事与党の立場から原案通りで十分な計画となっていると考えておりますが、反対するほどのものではないと判断し賛成いたしました。





●一般質問(6月)

<一問一答式>

町田 皇介議員(上尾市・伊奈町)



1 新型コロナウイルスワクチン接種について

- (1) 2回接種の促進について
- (2) ワクチン接種の有無による差別等への対応について

2 貸切バス事業者への支援について

3 テレワークの推進について

- (1) 県職員の意識改革について
- (2) 県内企業におけるテレワークの推進について

4 県有施設を利用したクワイエットアワーの導入について

5 スクールロイヤル制度の充実について

6 災害時の難病患者への対応について

7 S-GAPの普及に向けたサイクルの実現について

8 埼玉県希少野生動物種の種の保護に関する条例について

- (1) 希少野生動物種等の指定について
- (2) 保護区指定の流れの明確化について

9 上尾運動公園の再編整備とスポーツ科学拠点施設について

10 伊奈備前守忠次公の歴史を活用した原市沼調節池整備を

<一括質問・一括答弁式>

山根 史子議員(川越市)



1 知事の政治姿勢について

- (1) 県庁における女性活躍推進について
- (2) 埼玉版SDGsの推進について
- (3) 水害対策について

2 多胎児世帯に対する支援と環境整備について

3 子宮頸がんを予防するHPVワクチン接種の周知等について

4 若者の性の悩みに対する支援について

- (1) ユースクリニックの普及について
- (2) 若者への性教育の普及について

5 ウッドショックを契機とした木材加工施設整備への支援について

6 教職員の働き方改革について

- (1) 超過勤務の上限の遵守について
- (2) 事務のスクラップについて

7 教員の人材確保策について

8 将来を見据えた防犯活動の担い手育成について

●一般質問(9月)

<一括質問・一括答弁式>

山本 正乃議員(越谷市)



1 埼玉版SDGs重点テーマ「埼玉の豊かな水と緑を守り育む」に関する取組について

2 女性の就業支援について

3 教育行政について

- (1) ESD(持続可能な開発のための教育: Education for Sustainable Development)について
- (2) 学校における働き方改革について
- (3) コロナ禍でも子供たちが安心して学習できる環境づくりについて
- ア 出欠席の取扱いについて
- イ 全ての児童・生徒が学べる体制整備について

4 医療体制の充実について

- (1) 埼玉県版診療・検査医療機関の体制整備・維持について
- (2) 看護師の確保対策について

5 下水道資源の有効活用の推進について

6 種苗法改正による県内農家への影響について

7 第75回全国植樹祭開催に向けた取組の方向性について

●一般質問(12月)

<一括質問・一括答弁式>

木村 勇夫議員(さいたま市)



- 1 150年を迎えた埼玉県の今後について
- 2 新型コロナウイルス感染症の第6波への対応について
 - (1)オミクロン株への対応について
 - (2)ワクチン追加接種について
- 3 スポーツ・アートにおける障がい者支援の推進について
- 4 東のうどん県を目指したうどん振興について
 - (1)埼玉県民が盛り上がるための仕掛けと広報戦略について
 - (2)障がい者の就労支援としてのうどんについて

- 5 アルコール依存症対策としてのスクリーニングテストについて
- 6 全国都市緑化フェアの本県開催について
- 7 水道事業の広域連携について
- 8 高齢化社会を見据えた今後の県営住宅について
- 9 電車内の安全確保について

<一問一答式>

辻 浩司議員(越谷市)



- 1 新型コロナウイルス感染症への対応について
 - (1)子どもへの接種について
 - (2)ワクチン・検査パッケージ技術実証について
 - (3)検査費用について
 - (4)ワクチンの効果の正確な周知について
- 2 道路整備における住民合意形成について
 - (1)県の道路整備における住民合意形成の基本的な考え方について
 - (2)都市計画道路浦和田野線元荒川工区の整備について
- 3 日本語を母語としない外国人生徒の高校入試選抜と高校生活への定着支援について
 - (1)外国人生徒の特別枠募集について
 - (2)入試結果の公表について
 - (3)受検上の配慮について

- (4)高校への定着支援について
- (5)教員への啓発について
- 4 障害のある子どもとない子どもが共に学ぶ教育について
 - (1)通常の学級で学ぶ事例の共有について
 - (2)措置願について
- 5 仮放免中の外国人の生活保障について
 - (1)健康保険制度の加入について
 - (2)県営住宅の活用について
 - (3)フードパントリー等との連携について
- 6 子育て応援フードパントリー事業への支援について
- 7 労働者協同組合を拡げる支援について

所属議員

埼玉民主フォーラムは、
立憲民主党・
埼玉県市民ネットワーク・
無所属議員から
構成される会派です。

上段：会派役職
下段：所属常任委員会



熊谷市

代表

警察危機管理防災委員会
た な み
田並 ひさあき



さいたま市
南区

幹事長

県土都市整備委員会
き む ら い さ お
木村 勇夫



越谷市

副代表・財務会長
福祉保健医療委員会
や ま も と ま さ の
山本 正乃



さいたま市
北区

政調会長

総務県民生活委員会
た か ぎ
高木 まり



所沢市

総務会長

産業労働企業委員会
み ず む ら
水村 あつひろ



川越市

広報局長

環境農林委員会
や ま ね こ
山根 ふみ子



越谷市

政調会副会長・広報局長

文教委員会
つ じ こ う し
辻 浩司



上尾市・
伊奈町

副代表・財務会副会長

福祉保健医療委員会
ま ち だ こ う す け
町田 皇介



川口市

団体局長・財務副会長

企画財政委員会
し ら ね たいすけ
白根 大輔

埼玉民主フォーラム FORUM

2022.4
春号



埼玉民主フォーラム

検索

【発行元】埼玉民主フォーラム 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-15-1 TEL:048-833-1710 FAX:048-833-1722

●一般質問

高木 真理議員(さいたま市 北区)



<一問一答式>

1 デジタル基本時代の発想のパラダイムチェンジについて

- (1) 取組におけるベースの考え方について(知事)
- (2) 「とねっと」の全県展開について(保健医療部長)
- (3) 公立学校におけるデジタル化について(教育長)
- (4) 警察に関する諸手続について(警察本部長)

2 新型コロナウイルス感染症の後遺症を抱えて生きる方々への支援について(知事)

3 コロナ禍における医療的ケア児を持つ家族への支援について(福祉部長)

4 誰にでも起こり得るひきこもりについて考える(保健医療部長)

5 大宮スーパー・ボールパーク構想について(知事)

6 「空気の安全」への配慮について～公的機関の職員に求められるもの～(総務部長)

ひきこもり支援の拡充を

Q【高木】:「ひきこもり」はいつ誰がなっても不思議ではない。県は地域サポートセンターなど支援態勢を作りつつあるが、まだ進化が必要で、社会資源や相談先など色々な連携が必要となる。身近なところで解決できるよう、市町村にもワンストップの相談窓口を作るよう働きかけられないか。また、家族会の持つノウハウを市町村での相談にも生かせるようにできないか。本人の意思の尊重が一番だが、必要に応じて精神疾患のケアへのつながりを模索できないか。

A【保健医療部長】:今年度の調査で49の市町村で相談窓口を設置しているが、市町村からはひきこもり支援のノウハウの不足を課題とする意見もあり、県では市町村相談従事職員対象の研修会を開催した。市町村が実施するひきこもり相談では、多様な課題を解決するために、家族会をはじめ様々な関係機関との連携強化が必要である。精神疾患のケアについては、本人の意思尊重の上で、精神保健相談を適切に実施していく。

【2月定例県議会閉会】

約2兆2284億円の一般会計予算案可決。



●今定例会まとめ

2月定例県議会は、2月17日に開会し、3月25日に閉会しました。

この2月議会では、令和4年度の予算審議がメインとなり、当初予算としては2年連続で2兆円を超え、過去最大を更新しました。新型コロナ対応やDX(デジタルトランスフォーメーション)に注力した予算となっています。

今議会では、コロナ禍での議会ということで、オンラインを使った委員会も開催されました。

また、議員提出議案として「引きこもり支援に関する条例」や「ウクライナへの侵攻に対する抗議決議」を可決しました。

会派で提出した要望書(写真)

●代表質問(6月)

田並 ひさあき議員(熊谷市)



<一問一答式>

1 令和4年度埼玉県一般会計当初予算案について(知事)

- (1) 感染対策と地域経済の活性化の両立について
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策推進基金について
- (3) 財源調整の基金確保について

2 DXの推進について(知事)

- (1) 職員の意識改革、能力強化に向けた取組について
- (2) 推進体制の強化について
- (3) DXを推進するに当たったの基盤整備について
- (4) 県による市町村支援について

3 新型コロナウイルス感染症対策について(知事)

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大防止と社会経済活動の両立について
- (2) パンデミック下の検査キットの確保体制について

4 県内の事業者支援について(知事)

5 コロナ禍がもたらす子どもの育ちへの影響について

- (1) 子どもの体力低下について(教育長)
- (2) 学習環境への影響について(教育長)
- (3) 子どもの貧困について(知事)

6 命を守るための孤独・孤立対策について(知事)

7 農業分野での脱炭素に向けた取組について(知事)

8 部落差別解消推進条例について(知事)

感染対策と地域経済の活性化の両立について

●質問

令和4年度当初予算においては、一般会計で約2兆2,300億円という過去最高額の予算案となっている。長引くコロナ対策を踏まえ、感染対策と、地域経済の活性化との両立を見据えて予算を編成したと思うが、足元ではオミクロン株による感染急拡大に対応せざるを得ない状況となっており、今後もこうした突発的な感染対策を行わざるを得ない状況が十分に想定されると思う。

令和4年度当初予算における歳入予算を見ると、県税収入は対前年度467億円増を見込んでいるが、地方交付税と臨時財政対策債を合わせた実質的な地方交付税は対前年度1,025億円減となっており、財政調整のための基金を対前年度213億円増の730億円を取り崩すことでなんとか収支を合わせている。

新型コロナウイルス感染症への対策とウィズコロナの下での地域経済の活性化、この二つの両立を見据えた上で、どのように収支バランスに配慮しながら予算編成されたのか伺う。

知事

令和4年度当初予算では、「直面する危機からの脱却」を基本的な方針の一つとした。感染症の拡大防止はもとより、社会全体のDXの推進により地域経済の回復や成長を実現すること、この両立を強く意識した上で予算編成を行った。

●知事に緊急要望書を次々と提出

民主フォーラムは、大野知事と強いに連携する会派として、議会質問以外でも随時、政策要望書を提出し、県民の声を届けています。今年に入ってからも2件の要望書を提出しました。

1月には新型コロナ緊急要望書を提出。

PCR検査キットの確保や経口薬の確保、負担の声が聞かれるワクチン検査パッケージについての事業者への情報提供などを要望しました。

薬局のPCR等検査事業者の委託料支払い方法の改善も要望し、さっそく実現しました。

コロナ入院による一般医療への圧迫の防止については、維持すべき医療機能の基準の確立を要望したところ、さっそく知事が県として国に要望をしました。

2月には燃油価格高騰に苦しむ事業者への支援を求める要望書を提出し、県として国に要望するきっかけとなりました。





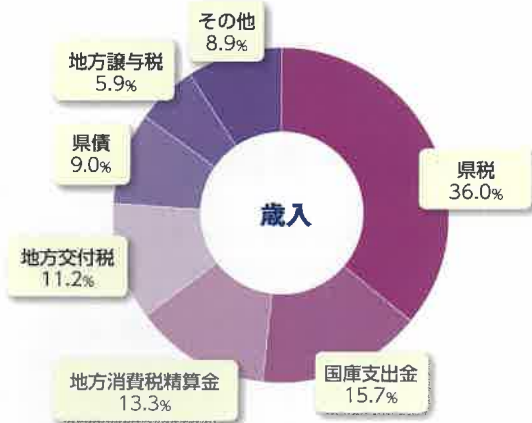
新年度予算

「2月定例会が開催されました」

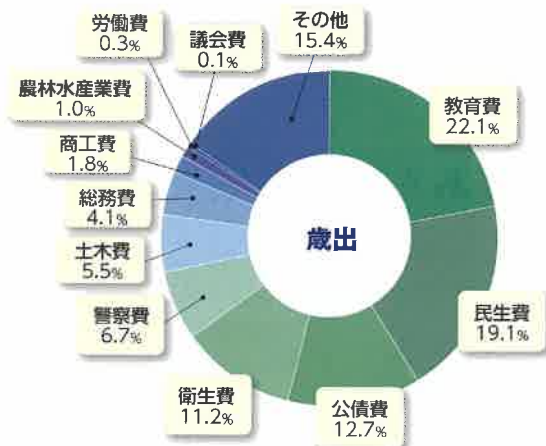
2月17日～3月25日に開催された2月定例会では、令和4年度一般会計予算や令和3年度一般会計補正予算など全102議案について、可決・同意をいたしました。

大野県政3年目の新年度予算は、「直面する危機からの脱却」と「日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現」[DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進]に最優先に取り組むこととし、限りある財源を重点的に配分して編成されました。埼玉民主フォーラムは大野知事と連携し、県民目線による政策実現を目指してまいります。

歳入
2兆2284億5900万円



歳出
2兆2284億5900万円



浦和競馬組合議会について

浦和競馬は、埼玉県とさいたま市の地方公共団体で構成する一部事務組合、埼玉県浦和競馬組合によって運営される地方競馬です。(経費負担・利益配分割合は、埼玉県10/13、さいたま市3/13)

予算案等、「浦和競馬組合議会」の審議を経て執行されます。会派から山根議員が浦和競馬組合議員に選任されています。コロナ禍での運営ということで浦和競馬場にお越しになられる方は減少傾向にあったもののインターネット販売の売り上げが好調で、令和3年度浦和競馬の総売得金・1日平均売得金のレコードを6年連続で更新しました。

競馬事業の役割

- 国及び地方公共団体の財政に寄与すること
- 畜産の振興に寄与すること
- 国民に健全なレジャーを提供すること

組合議会の組織: 組合議会の議員の定数 8人(埼玉県議会選出5人、さいたま市議会選出3人)

執行機関の組織: 管理者1人(埼玉県知事)、副管理者2人(非常勤1人(さいたま市長)、常勤1人※事務局長兼務、会計管理者 1人(さいたま市会計管理者兼任)、事務局65人、常勤35人(固有23人、県派遣11人、市派遣1人)、会計年度任用職員(一般事務)30人



● 医師・看護師確保の推進について

令和4年2月定例会において、地域保健医療計画の見直しを審議しました。新型コロナウイルス感染症などのパンデミックの発生や、今後の医療・介護需要の大幅な増加に対応していくため、「医療施設の医師数」「後期研修医の採用数」「就業看護職員数」を新たに指標として設定し、進捗管理の「見える化」が図られていました。併せて、コロナ対策を計画に追加し、感染症の専門人材を新たに育成していくこととしています。

同じく定例会で議論した令和4年度当初予算には、医師及び看護職員の確保に取り組む事業が計上されています。医師については、奨学金や研修資金の貸与制度を柱に確保が進められており、令和4年度は地域枠(医学部卒業後に特定の地域等で勤務することを条件とした入学選抜枠)を現行の3大学30人から4大学33人に拡大しています。看護職員の確保に向けては、養成、復職支援、離職防止・職場定着の促進とライフステージに応じた施策を展開し、特に潜在看護師の復職支援に積極的に取り組む予算となっています。

埼玉県立大学で看護職員等の育成を図るとともに、医学部を持つ大学の誘致に引き続き全力で取り組んでいく方針です。



● 障害のある生徒の県立高校入試の際の配慮、一歩前進

障害のある生徒が県立高校を受検する際に、点字の問題用紙にしたりルビを振ったり文字を大きくするなど、入試上の配慮を求めるための「措置願」を志願先の高校に出すことができます。そして配慮が必要な場合は教育委員会との協議にかけられます。

しかし埼玉県では提出された措置願の9割が教育委員会にかけられず、志願先の校長裁量となる「校長判断」扱いになっていました。それによってどのような配慮がなされたのかわからなかったのか、教育委員会は実態を把握していませんでした。

予算特別委員会の民主フォーラムの質疑において、教育委員会としてすべての措置願を教育委員会が協議することを求めたところ、教育長からは、提出された措置願のすべてを教育委員会が把握をするように今年2月の入試から改善したことが答弁されました。

所属議員

埼玉民主フォーラムは、立憲民主党・埼玉県市民ネットワーク・無所属議員から構成される会派です。

上段：会派役職
下段：所属常任委員会

熊谷市



代表
警察危機管理防災委員会
たなみ ひさあき

さいたま市
南区



幹事長
県土都市整備委員会
きむら いさお
木村 勇夫

越谷市



副代表・財務会長
福祉保健医療委員会
やまもと まさの
山本 正乃

さいたま市
北区



政調会長
総務県民生活委員会
たがき まり

所沢市



総務会長
産業労働企業委員会
みずむら あつひろ
水村 あつひろ

川崎市



広報局長
環境農林委員会
やまね ふみこ
山根 ふみ子

越谷市



政調会副会長・広報局副局長
文教委員会
つじ こうじ
辻 浩司

上尾市・伊奈町



副市長・財務副会長
福祉保健医療委員会
まちだ こうすけ
町田 皇介

川口市



副市長・財務副会長
企画財政委員会
しらね たいすけ
白根 大輔

埼玉民主フォーラム 県議会議員

木村イサオ

ACTIVITY REPORT

南区版

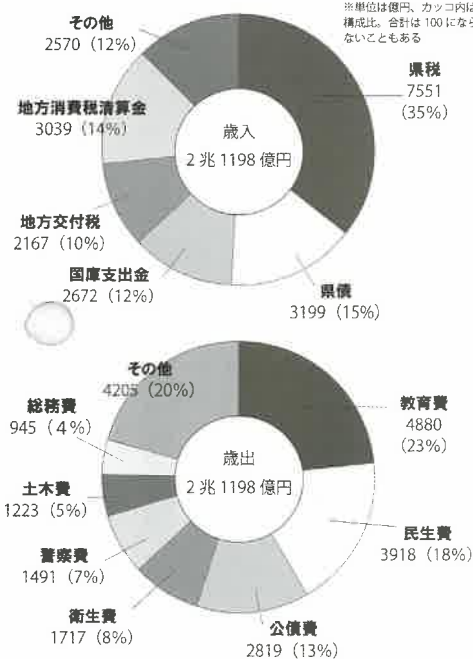
活動報告

2021年(令和3年)新年度版

県議会レポート

編集・発行
埼玉県議会 埼玉民主フォーラム
さいたま市南区支部
〒336-0022さいたま市南区白樺6-12-1-101
TEL&FAX. 048-861-1368

県 21 年度一般会計当初予算案



2月定例会県議会は、2月19日に招集され、3月26日に閉会しました。この2月議会では、令和3年度の予算審議がメインとなり、当初予算としては過去最大で、初めて2兆円を超える、約2兆1200億円の一般会計当初予算が議決されました。

また、令和2年度分の13か月予算として、約444億円の補正予算や条例改正案など、50件以上の議案を可決しました。令和3年度の全会計合計額は、3兆5026億円です。

初の2兆円超えの予算では、新型コロナウイルス感染症対策に重点が置かれ(約1110億円)、防災やデジタルトランスフォーメーション(DX)にも重点的に予算配分されています。

経済状況が厳しい中で、県の財政状況も厳しく、歳入も減少が見込まれています。一方で高齢者福祉のための関連経費は、増加を続けています。こうした中でも県民サービスが削減される事のないように、やりくりした予算となっています。

約2兆1200億円の当初予算。

2月定例会県議会閉会。

条例関係では、「大野知事の期末手当を1年間全額カット」する条例や、エスカレーターを利用する際の安全面を考慮した「エスカレーター歩かない条例」も可決されました。

また、県議会改革のひとつとして、本会議場で行う一般質問の質問形式を、これまでの一括方式に加えて、一問一答方式を導入されました。

新型コロナウイルス感染症が発生しては1年。2月から医療従事者の方からワクチン接種が開始されています。ワクチン接種については、裏面でご紹介いたしますが、厳しい生活が一日でもはやく終息出来るよう全力で取り組んでまいります。



一般会計

2兆1,198億4,300万円
全会計合計(一般会計・特別会計・企業会計)
3兆5,026億9,833万円

木村イサオ

県議会議員



木村イサオ プロフィール

木村 勇夫(きむら いさお)
1967年6月20日生まれ 53歳 ひつじ年
香川県立高松高等学校
早稲田大学政治経済学部卒業
小沢一郎政治塾3期生
大型クレーンの熱血営業マン
衆議院議員高山さとし公設第一秘書
宅地建物取引主任者 マンション・管理業務主任者
現在:埼玉県議会議員として、(4期目)
埼玉県を全国的に売り込むべく奮闘中!

- 常任委員会 総務県民生活委員
- 特別委員会 地方創生・行財政改革特別委員
議会運営委員・予算特別副委員長

営業マンから政治の道へ～木村イサオのイサオログ～

ブログ毎日更新中!!

木村イサオ で 検索

連絡先 〒336-0022さいたま市南区白樺6-12-1-101
TEL&FAX. 048-861-1368

E-mail : web-kimura@goo.jp URL : http://www.pwdd.net/i-kimura/



ワクチン接種について

新型コロナワクチン接種については、政府は国民全員が2回接種できる量のワクチンを確保するとしており、県にとっても全ての県民にワクチン接種するといった、これまでにない大事業です。多くの接種会場を用意する必要があり、全ての医療機関にご協力いただく必要があります。

以下、ワクチン接種について説明いたします。

Q.
A. 2月中旬以降、医療従事者の方から接種が始まっています。順次無償で実施します。

65歳以上の高齢者の方には、4月から接種が開始される見込みです。4月以降に接種券が届く予定です。自己負担はありません。南区にある、浦和競馬場も集団接種会場となる予定です。

埼玉県が想定するワクチン接種のスケジュール

区分	人数	開始時期
医療従事者	22万2000人	3月4日
65歳以上の人	193万6000人	4月
基礎疾患のある人、高齢者施設などの従業員	57万7000人	未定(②の後)
その他の人	466万5000人	未定(③の後)

二月定例会 木村イサオ 活動報告

Q.
A. 接種は市町村が、その支援と副反応等の相談は県が受け付けることになっています。

Q.
A. ワクチンを受けた人は受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっており、発生予防効果は約95.0%と報告されています。

Q.
A. 安心・安全な接種体制を整えています。県では、24時間の専門相談窓口を開設しました。

接種券に関することや接種の方法等については、さいたま市の相談窓口にお問い合わせください。

さいたま市コロナワクチンコールセンター

毎日 9時00分～17時00分 ☎0570-028-027

接種後に深刻な症状が出たら
埼玉県新型コロナウイルス専門相談窓口

毎日24時間対応 ☎0570-033-226

予算特別委員会

今議会でのメインの審議となる予算審議では、予算特別委員会が開かれ、活発な議論が展開されました。新型コロナウイルス関連の予算も多く、当初予算としては過去最大で、初めて2兆円を超える予算となりました。また、木村は予算特別委員長のお役を頂きました。



県立4病院4月から独立行政法人化へ

循環器・呼吸器センター、がんセンター、小児医療センター、精神医療センターの4つの県立病院が令和3年4月から独立行政法人化へ移行します。県立病院が独法化されても、周産期医療や感染症病棟等の不採算部門への一般会計からの繰り入れは維持され、県民サービスマス低下の心配はありません。

埼玉県誕生150周年

今年埼玉県は、誕生150周年。昨年は転入超過人口が全国3位となる等、埼玉県内への移住も進んでいます。また大河ドラマでは、深谷市出身の渋沢栄一翁が取り上げられた「青天を衝け」がヒット中。2024年には、渋沢翁は新一万円札にもなりさらに注目されることと思います。

引き続き「選ばれる埼玉県」に向けて取り組んでまいります。



ご意見欄 埼玉県や南区の事等、ぜひお気軽にご意見をお寄せください。

FAX : 048-861-1368 E-mail : web-kimura@goo.jp

編集・発行
埼玉県議会 埼玉民主フォーラム
さいたま市南区支部
〒336-0022さいたま市南区白幡6-12-1-101
TEL&FAX. 048-861-1368

南区版

埼玉民主フォーラム 県議会議員

木村イサオ ACTIVITY REPORT

活動報告

2022年がスタート。

今年もよろしくお願い致します。

明けましておめでとございます。
新型コロナウイルスが猛威を振るい、生活や仕事にも大きな影響を及ぼす中ではありますが、今年も県議会議員として、新型コロナウイルス終息に向けて全力で、日々活動してまいります。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、12月定例会県議会は、12月2日に招集され、12月22日に閉会し、知事から提案された補正予算案や条例改正案など計44議案を可決・認定・同意しました。

以下、12月定例会県議会の主な内容です。

○補正予算の総額は、41.9億円
この41.9億円の補正予算は、ポストコロナの新しい生活様式を見据え、キャッシュレス決済の導入に取り組む商店街に対しての支援や、県内の観光需要を回復させるための「とくとく埼玉！観光応援キャンペーン」の実施期間の延長などの、社会経済活動を活性化させる為の事業者への支援策、介護施設・障害者施設における新型コロナウイルス感染症対策の継続などです。また、PCR検査等の無料化に要する経費などや、生活に困っている人々への支援が計上されています。

○条例案
条例案では、市町村への権限移譲の推進を図るため、知事の権限に属する事務の一部を市町村に移譲する事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案などが議決されました。

○埼玉県5か年計画
5か年計画とは県の最上位の計画です。現行の埼玉県5か年計画の計画期間が令和3年度で終了することから、新たな5か年計画を策定することになり、今後5年間の計画が決まりました。

○財産の取得について(抗インフルエンザウイルス薬)
新型インフルエンザ等対策として治療薬を備蓄するため、抗インフルエンザウイルス薬(ラビアクタ)を取得することを議決しました。

○埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例の一部を改正する条例
議員提出議案として、現在ある埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例の一部が改正され、飼い主にならうとする者の責務が新設されました。

また令和2年度の埼玉県の一般会計・特別会計・公営企業会計の決算についても認定しました。

新型コロナウイルス感染症で生活が一変してしまいました。医療にかかわるすべての方々に感謝申し上げます。新しい生活様式の中で、感染拡大防止と社会経済活動の両立に全力で取り組み、新型コロナウイルス終息に向けて全力で汗をかいてまいります。地域のことや生活のことなどでご相談があれば、遠慮なくなんでもご相談ください。

今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



木村イサオ

県議会議員



木村イサオ プロフィール

木村 勇夫(きむら いさお)
1967年6月20日生まれ 54歳 ひつじ年
香川県立高松高等学校
早稲田大学政治経済学部卒業
小沢一郎政治塾3期生
大型クレーンの熱血営業マン
衆議院議員高山さとし公設第一秘書
宅地建物取引主任者 マンション・管理業務主任者
現在:埼玉県議会議員として、(4期目)
埼玉県を全国的に売り込むべく奮闘中!
●常任委員会 県土都市整備委員
●特別委員会 少子・高齢福祉社会対策特別委員
議会運営委員



営業マンから政治の道へ～木村イサオのイサオログ～

ブログ毎日更新中!!

木村イサオ で 検索

●連絡先 〒336-0022さいたま市南区白幡6-12-1-101
TEL&FAX. 048-861-1368

E-mail : web-kimura@goo.jp URL : http://www.pwdd.net/i-kimura/



1月
県議会の新春テレビ番組「こんにちは。県議会」の新春インタビューに会派を代表して出演。



2月
予算特別委員会では副委員長のお役をいただきました。



3月
新、立憲民主党埼玉県連の第1回定期大会。



5月
さいたま市選挙では清水勇人市長の応援をさせていただきました。



6月
パラリンピックでも注目されたポッチャを体験しました。



7月
コロナ禍で行事が減る中、地元の辻地区の夏祭りは縮小して行われました。

県議会改革 埼玉
埼玉活性化宣言！
令和3年 木村イサオの活動報告ダイジェスト。
今年もよろしくお願ひします。
これからも「命を守る。」「生活を守る。」政策に取り組みます。

県議会改革！

埼玉県の医療・介護

地域防災力の強化

中小企業の活性化・安定した雇用

教育環境の充実！

マンション行政の充実！



9月
各種団体さまから団体ヒアリング。現場の声を聴かせていただく。



10月
衆議院総選挙では、高木錬太郎さんを全力で応援するも、残念な結果になってしまいました。



11月
少しずつコロナ禍もおさまり、久しぶりに外で野球を楽しみました。



12月
一般質問に登壇。大野知事ら執行部に対して、9項目の質問をしました。

- 一般質問の項目です。
1. 150年を迎えた埼玉県の今後について
 2. 新型コロナウイルス感染症の第6波への対応について
 3. スポーツ・アートにおける障がい者支援について
 4. 東のうどん県を目指したうどん振興について
 5. アルコール依存症対策としてのスクリーニングテストについて
 6. 全国都市緑化フェアの本県開催について
 7. 水道事業の広域連携について

県議会改革 埼玉



8. 高齢化社会を見据えた今後の県営住宅について
9. 電車内の安全確保について

南区版

埼玉民主フォーラム 県議会議員

木村イサオ ACTIVITY REPORT

活動報告

2022年がスタート。

今年もよろしくお願い致します。

明けましておめでとございませう。
新型コロナウイルスが猛威を振るい、生活や仕事にも大きな影響を及ぼす中でありましたが、今年も県議会議員として、新型コロナウイルス終息に向けて全力で、日々活動してまいります。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、12月定例会県議会は、12月2日に招集され、12月22日に閉会し、知事から提案された補正予算案や条例改正案など計44議案を可決・認定・同意しました。
以下、12月定例会議会の主な内容です。

○補正予算の総額は、419億円

この419億円の補正予算は、ポストコロナの新しい生活様式を見据え、キャッシュレス決済の導入に取り組む商店街に対しての支援や、県内の観光需要を回復させるための「とくとく埼玉！観光応援キャンペーン」の実施期間の延長などの、社会経済活動を活性化させる為の事業者への支援策、介護施設・障害者施設における新型コロナウイルス感染症対策の継続などです。また、PCR検査等の無料化に要する経費などや、生活に困っている人々への支援が計上されています。

○条例案

条例案では、市町村への権限移譲の推進を図るため、知事の権限に属する事務の一部を市町村に移譲する事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案などが議決されました。



○埼玉県5か年計画
5か年計画とは県の最上位の計画です。現行の埼玉県5か年計画の計画期間が令和3年度で終了することから、新たな5か年計画を策定することになり、今後5年間の計画が決まりました。
○財産の取得について(抗インフルエンザウイルス薬)
新型インフルエンザ等対策として治療薬を備蓄するため、抗インフルエンザウイルス薬(ラビアクタ)を取得することを議決しました。
○埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例の一部を改正する条例
議員提出議案として、現在ある埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例の一部が改正され、飼い主になるうとする者の責務が新設されました。

また令和2年度の埼玉県の一般会計・特別会計・公営企業会計の決算についても認定しました。
新型コロナウイルス感染症で生活が一変してしまいました。医療にかかわるすべての方々に感謝申し上げます。新しい生活様式の中で、感染拡大防止と社会経済活動の両立に全力で取り組み、新型コロナウイルス終息に向けて全力で汗をかいて動いてまいります。地域のことや生活のことなどご相談があれば、遠慮なくなんでもご相談ください。

今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

木村イサオ

県議会議員



木村イサオ プロフィール

木村 勇夫(きむら いさお)
1967年6月20日生まれ 54歳 ひつじ年
香川県立高松高等学校
早稲田大学政治経済学部卒業
小沢一郎政治塾3期生
大型クレーンの熱血営業マン
衆議院議員高山さとし公設第一秘書
宅地建物取引主任者 マンション・管理業務主任者
現在:埼玉県議会議員として、(4期目)
埼玉県を全国的に売り込むべく奮闘中!

- 常任委員会 県土都市整備委員
- 特別委員会 少子・高齢福祉社会対策特別委員

議会運営委員

営業マンから政治の道へ～木村イサオのイサオログ～

ブログ毎日更新中!!

木村イサオ で 検索

●連絡先 〒336-0022さいたま市南区白幡6-12-1-101
TEL&FAX. 048-861-1368

E-mail : web-kimura@goo.jp URL : http://www.pwdd.net/ji-kimura/





1月

県議会の新春テレビ番組「こんにちは。県議会」の新春インタビューに会派を代表して出演。



2月

予算特別委員会では副委員長のお役をいただきました。



3月

新、立憲民主党埼玉県連の第1回定期大会。県連では、選挙対策委員長のお役をいただいております。



5月

さいたま市選挙では清水勇人市長の応援をさせていただきました。



6月

パラリンピックでも注目されたボッチャを体験しました。



7月

コロナ禍で行事が減る中、地元の辻地区の夏祭りは縮小して行われました。辻二丁目自治会では、副会長を仰せつかっております。



埼玉活性化宣言！

令和3年 木村イサオの活動報告ダイジェスト。

今年もよろしく申し上げます。

これからも「命を守る。」「生活を守る。」政策に取り組みます。

県議会改革！

埼玉県の医療・介護

地域防災力の強化

中小企業の活性化・安定した雇用

教育環境の充実！

マンション行政の充実！



9月

各種団体さまから団体ヒアリング。現場の声を聴かせていただく。



10月

衆議院総選挙では、高木錬太郎さんを全力で応援するも、残念な結果になってしまいました。



11月

少しづつコロナ禍もおさまり、久しぶりに外で野球を楽しみました。



12月

一般質問に登壇。大野知事ら執行部に対して、9項目の質問をしました。

一般質問の項目です。

1. 150年を迎えた埼玉県の今後について
2. 新型コロナウイルス感染症の第6波への対応について
3. スポーツ・アートにおける障がい者支援について
4. 東のうどん県を目指したうどん振興について
5. アルコール依存症対策としてのスクリーニングテストについて
6. 全国都市緑化フェアの本県開催について
7. 水道事業の広域連携について



8. 高齢化社会を見据えた今後の県営住宅について
9. 電車内の安全確保について

埼玉民主フォーラム 県議会議員 木村イサオ ACTIVITY REPORT

南區版

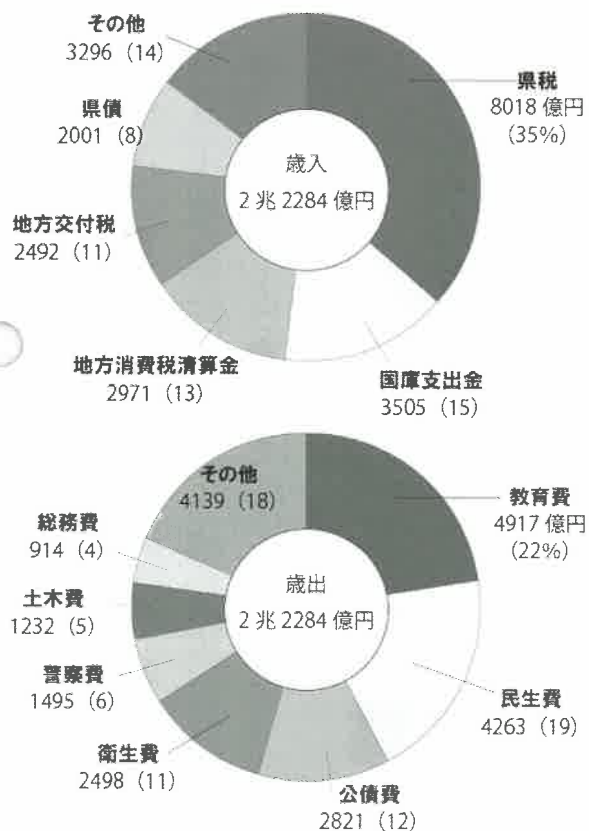
活動報告

2022年(令和4年)予算特別号

県議会レポート

編集・発行 埼玉県議会 埼玉民主フォーラム
さいたま市南区支部
〒336-0022さいたま市南区白幡6-12-1-101
TEL&FAX. 048-861-1368

県令和4年度一般会計当初予算案



一般会計 2兆2,284億5,900万円
全会計合計(一般会計・特別会計・企業会計) 3兆6,455億5,320万1千円

過去最大 コロナに重点1879億円。

2月定例会県議会は、2月17日から3月25日までの37日間で行われました。この2月議会での議論の中心となるのは、新年度(令和4年度)の予算についてです。県から提案された令和4年度当初予算案を見ながら、新年度(4月)から生活にどう影響するのと考えてみます。

Q、全体的にはどんな予算なんですか？
A、新型コロナウイルスやデジタルトランスフォーメーション(DX)への対応を主要政策に位置づけ、コロナ対策関連事業には、1879億円を計上し、大野知事は「新たな150年に向けた挑戦予算」としています。

Q、予算の規模はどのようになっていますか？
A、一般会計は前年度比5.1%増の2兆2284億5900万円。増加は5年連続で、前年度に続き2兆円を超え、過去最大を更新しています。

埼玉県令和4年度予算について

過去最大 コロナに重点1879億円。

木村イサオ 県議会議員



木村イサオ プロフィール

木村 勇夫(きむら いさお)
1967年6月20日生まれ 54歳 ひつじ年
香川県立高松高等学校
早稲田大学政治経済学部卒業
小沢一郎政治塾3期生
大型クレーンの熱血営業マン
衆議院議員高山さとし公設第一秘書
宅地建物取引主任者 マンション・管理業務主任者
現在:埼玉県議会議員として、(4期目)
埼玉県を全国的に売り込むべく奮闘中!

- 常任委員会 県土都市整備委員
- 特別委員会 少子・高齢福祉社会対策特別委員、議会運営委員

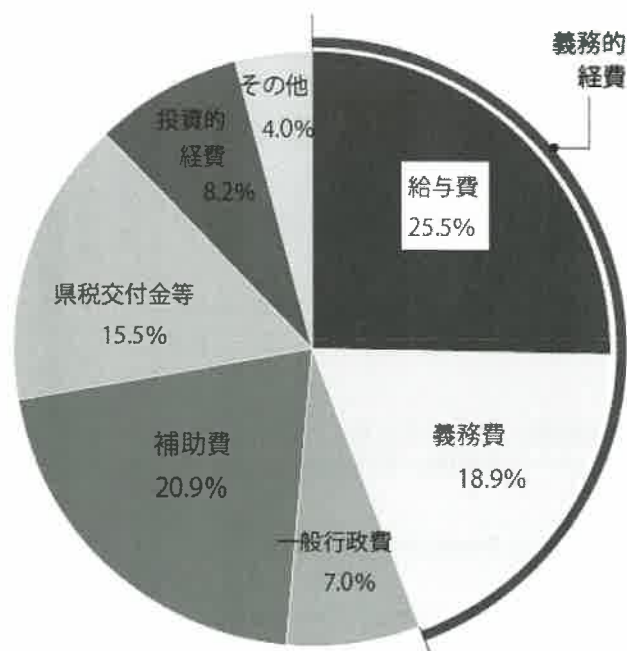
営業マンから政治の道へ～木村イサオのイサオログ～

ブログ毎日更新中!! 木村イサオ で 検索

連絡先 〒336-0022さいたま市南区白幡6-12-1-101
TEL&FAX. 048-861-1368

E-mail : web-kimura@goo.jp URL : http://www.pwdcl.net/~kimura/

歳出(性質別)

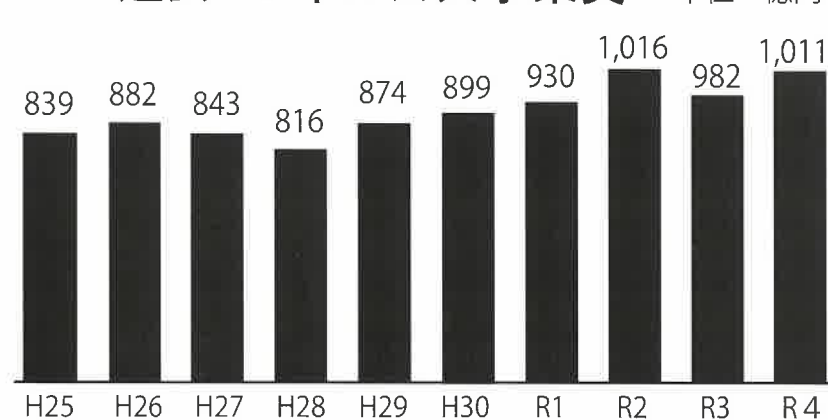


Q、令和4年度予算案は、どんな分野に重点が置かれていますか？
A、新型コロナウイルス対策に約1880億円を計上したほか、デジタル技術を活用したデジタルトランスフォーメーション(DX)や埼玉版スーパードットポイントプロジェクトなどに重点配布され、医療と経済を中心に「対コロナ」が柱となっています。

Q、歳出の状況はどうなっていますか？
A、年々増加している社会保障関連経費は令和3年度比14.1億円増の4087億円を計上。歳出のうち、人件費や社会保障など義務的経費は989.6億円と全体の4割以上を占めています。

Q、新型コロナウイルス対策はどうなっていますか？
A、新型コロナウイルス対策の関連費は1879億円。無料PCR検査の実施や医療機関への協力金拡充など、検査医療体制の強化に1389億円。軽症者の療養・ケアの確保に310億円を投じるほか、3回目のワクチン接種を加速するため、集団接種会場を現在の1か所(さいたま市浦和区)から川越、熊谷、越谷の3市にも設け、4か所に増やします。

過去10年の公共事業費



※当初予算計上額

Q、公共事業費はどうなっていますか？
A、令和4年度も積極的投資をしており、前年度比3%増の1011億円を計上し、2年ぶりに1千億円を超える水準となっています。国の経済対策である2月補正と合わせた13か月予算では、1362億円を確保し、防災・減災対策を推進しています。

公共事業費の推移は、左のグラフのようになっています。

ご意見欄 埼玉県や南区の事等、ぜひお気軽にご意見をお寄せください。
FAX : 048-861-1368 E-mail : web-kimura@goo.jp



2月定例会県議会は2月17日に開会し、3月25日に閉会しました。

2月議会閉会

県の令和4年度年度主な新規事業

事業名	予算額(概数)	事業内容
ケアラー・ヤングケアラー支援	11億8200万円	ケアラー入院時の要介護者受け入れ施設の運営
児童虐待相談	1億3055万円	音声認識で記録を自動でつくるシステムを導入。過去の似たような事案を検索できるようにして児童相談所の業務を効率化
周産期医療	4511万円	一般の産科と基幹病院をオンラインでつなぎ母体の管理や搬送するかの判断の支援体制を整備
不妊治療への支援	16億3000万円	不妊検査・不育症検査に対して助成を行うとともに不妊治療費に助成。また、相談支援を強化する。
LGBTQへの支援	2000万円	大学生を対象にアライ(LGBTQを理解し、支援している人や支援したいと思う人)を増やし、理解促進を図る。
感染症専門人材の育成	3000万円	感染防止のリーダーとなる感染症専門人材を育成し、平時からの感染予防、また発生時の早期対応により院内クラスター発生を確実に防止する
若者の婚活チャレンジ支援	1790万円	結婚を希望する20代の独身男女1,000人を対象に「恋たま(SAITAMA 出会いサポートセンター)」を活用し、若者の出会いの機会・婚活を集中的に支援する。
農業大学校跡地の活用	91億8600万円	ロボティクスセンター整備に向けた用地取得や、ロボット開発への参入を目指す企業の支援
分身ロボットを活用した障害者就労支援	200万円	分身ロボットを操縦し、接客業務をするなど重度障害者の就労の機会と社会参加の促進
埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進	1億3800万円	持続可能な街づくりに取り組む市町村の支援
キャッシュレス決済の導入支援	1億3250万円	キャッシュレス決済端末導入に取り組む商店街のデジタル化を推進し、支援する。
広域観光の促進	1億8540万円	大河ドラマ「鎌倉殿の13人」を軸として、民間事業者等と連携してプロモーションを実施する
移住の促進	3400万円	移住相談窓口「住むなら埼玉移住サポートセンター」(有楽町)を運営するとともに、移住促進プロモーションを実施する
鉄道延伸	4403万円	埼玉高速鉄道の延伸に向けたポーリング調査などをさいたま市と実施
さいたま芸術劇場の改修	25億3300万円	開館から27年以上経過した劇場の改修工事
狭山茶DX推進研究事業	990万円	茶園管理の効率化や品質向上に向けICT(情報通信技術)を活用した実証試験を実施
防災ヘリコプターの充実	28億3900万円	運航開始から21年経過した「あらかわ2」を更新する
通学路の安全	8000万円	千葉県八街市で起きた死亡事故を受けガードレールを設置するなど緊急で通学路を整備
川口北警察署(仮称)の新設	7900万円	警察署庁舎の新設に向けた調査設計
従業員の奨学金返還を支援する企業助成	5680万円	従業員の奨学金返還を支援している中小企業等へ企業負担分の一定額を助成する
新県立図書館の整備検討	1020万円	将来を見据えて、新たな県民ニーズに対応した県立図書館の在り方や機能を検討する。

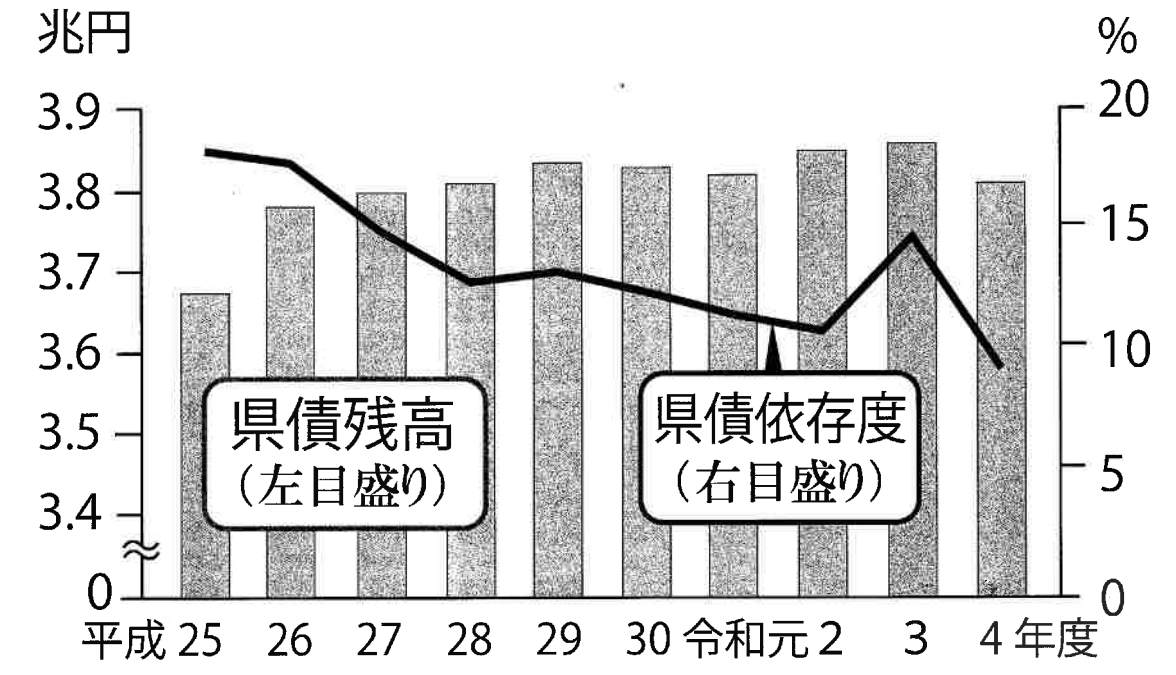
Q、令和4年度はどのような新規事業があるのでしょうか？
 A、家族の介護や世話をする若者「ヤングケアラー」や重度障害に対する支援のほか周産期医療体制の整備など医療・福祉面の施策が主な新規事業となっております。主な事業は左のようなものです。

Q、歳入の状況はどうなっていますか？
 A、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で大幅な減収を見込んだ前年度当初予算から一転して、法人2税(法人県民税と法人事業税)や個人県民税などが増収となる見込みで、前年度比6.2%(467億円)増の8018億円の見込みです。

Q、県の借金(県債)はどんな状況ですか？
 A、県の借金に当たる県債は前年度比37.4%(1198億円)減の2001億円を計上しています。歳入に占める県債の割合「県債依存度」は9.0%となっております。過去10年間でもっとも抑えられています。令和4年度末残高は、3兆7982億円(うち臨財債残は1兆9776億円)となり、県民1人当たりの借金に換算すると51万4千円を背負う計算となっております。

県債残高と県債依存度の推移

※県債残高は令和3、4年度は見込み





立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

しらね だいすけ

Shirane Daisuke
Four of policy 2020

やります！
できます！
届けます！

埼玉県議会議員（川口市）

県政報告 Vol.7

令和3年度一般会計予算 2兆1.393億6.522万円

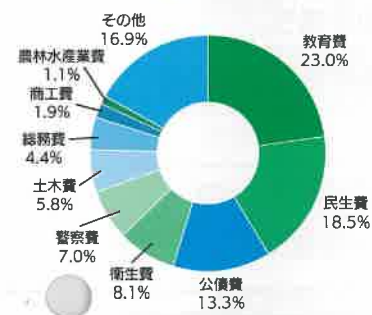
2月定例会閉会

一般会計、過去最高の2兆円超え

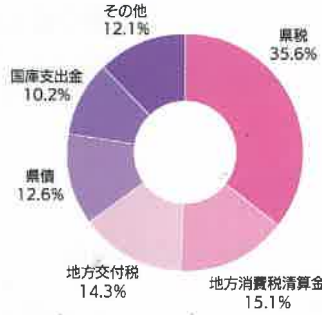
埼玉県議会2月定例会では、令和2年度分13か月予算の約444億円の補正予算と、特例貸付の受付期間延長に伴う補助金の増額等により、約195億円の補正予算が計上され、令和3年度の当初予算は、**2兆1,393億6,522万円**が可決されました。

《令和3年度予算概要》

歳入款別



歳出款別



2月定例会に提出された職員定数条例の一部を改正する条例案について、企画財政委員会で審査しました。**新型コロナウイルス感染症対応や児童虐待防止対策を強化**するため、知事の事務を補助する職員の定数を119人増員し、6,976人に改定するものです。新型コロナウイルス感染症という大きな危機に直面する中、県民の安心・安全の確保とともに、新たな社会に向けた変革に対応する必要があります。

「ポストコロナ」時代も見据え、**行政事務のデジタル化や行政手続きのオンライン化、デジタルインフラの整備**などを通じ、DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進するとともに、県経済の回復・成長に向けて重点的に取り組む内容であることから、条例案に議会総員で賛成、可決しました。

また、エスカレーターを安全に利用するために、利用者に立ち止まって乗ることを求める条例案が、賛成多数で可決されました。

(全国初、10月1日から施行、罰則規定なし)



4月11日には、**現在15億円の累積赤字**がある県立4病院の独法化に伴い、(独法)埼玉県立病院機構の**令和7年度までの黒字化と、高度専門医療の提供**について、5年以内の中期計画を認可するにあたり、臨時議会が開かれ議決を行いました。



■県議会初の一問一答方式で一般質問を行いました。



■一般質問で答弁を行う大野元裕知事。

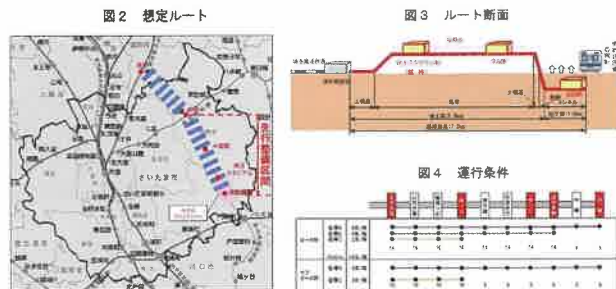
しらねだいすけ一般質問の内容

県議会初！！
一問一答式での質疑

1(1).地下鉄7号線延伸について(知事)

Q さいたま市との連携も含め計画策定を進めるに当たり、考え及び意気込みを伺う。

A 協議の促進を図るため、新たに部長級会議を設置することについて、さいたま市と調整している。協議を収れんさせるとともに、中間駅周辺のまちづくりなどについても市に強く働き掛けていく考えで、協議の進展に応じては、**直接市長と話しをすることも考えており、強い覚悟を持って臨んでいく。**



出典：地下鉄7号線（埼玉高速鉄道）延伸協議会報告書（平成30年5月）

1(2).日暮里・舎人ライナーの延伸について(知事)

Q 延伸は関係自治体と将来的な街づくりを含め、広い視点で検討すべきと考えるが、所見を伺う。

A 延伸ルートの検討に際しては、既存路線の輸送力の低さを踏まえ、他の鉄道路線と接続させるというだけでなく、**様々な交通手段と組み合わせたルートも含めて検討していく。**また、沿線自治体の将来的な街づくりを含め、幅広い視点から検討を行うことが必要と考えており、あらゆる可能性を追求しながら検討を進める。

政策実現に向け、前進!!

今回の一般質問で、大野知事から地下鉄7号線延伸に向けて、さいたま市長とトップ会談をすると、力強い答弁を引き出しました。また、日暮里舎人ライナーの延伸では様々な交通手段（ロープウェイなど）を含め検討すると知事から前向きな答弁がありました。川口駅の一極集中を回避に向けて、SRや日暮里舎人ライナーへの分散輸送にシフトするよう今後とも取り組みます!



2.埼玉高速鉄道の利用促進について(企画財政部)

Q 利用者の拡大及び、平日日中の利用促進を図るため、県としてどのように取り組むのか伺う。

A 車内ビジョンで沿線地域の魅力を発信する新たな取組を行いました。今後も、更なる利用者の増加策、サービス向上策を講じていくよう促す。今後も埼玉高速鉄道と連携しながら利用促進に努めるとともに、**安定的な経営に資するよう、更なる利用者の増加策、サービス向上策を講じていくよう促してまいります。**

Q 大株主である埼玉県がどう取り組んでいくかについて、再答弁願う。

A 運転間隔の短縮につきましては、**今後も安定的な経営の視点を十分に踏まえた上で、利用状況に応じ適切に検討するよう会社に伝えてまいります。【白根の提言で実現したお得な切符の増収】**

3(1).「埼玉県LINEコロナお知らせシステム」を最大限活用するための取組について(知事)

Q QRコードの読み取りが増加していない中、本システム導入の効果を最大限に発揮するために、県民の更なる協力が必要になるが、今後どのような取組を進めていくべきと考えるのか、県のトップの発信力に期待して、所見を伺う。

A 周知については、テレビとラジオのCM放送や、彩の国だよりでの発信、県のSNSでも利用の呼び掛けを積極的に行っていく。**私自身も動画で県民の皆様にご利用方法を分かりやすく解説し、登録や読み取りを行っていただくようお願いをする。**

3(2).新型コロナワクチン接種に関する情報共有の場の活用について(知事)

Q 民間事業者が「新型コロナウイルスワクチン接種に関する情報連絡会」を設立したが、県としてもこのような場を活用することで、国や各自治体及び関係企業と情報共有が図られ、円滑なワクチン接種につながると考えるが、所見を伺う。

A 厚生労働省にリエゾンとして県職員を派遣し、情報収集に当たらせてきたが、**新たなチャンネルとして、この情報連絡会に参加したことにより、効果があったというふうに考えている。今後、県内市町村に対しても、こうした新しいチャンネルについて、情報の提供、活用を図っていく。**

3(3).「彩の国『新しい生活様式』安心宣言」を行っている飲食店に対してインセンティブを(産業労働部)

Q 彩の国「新しい生活様式」安心宣言に協力している飲食店に対し、業態転換にかかるコストを補う施策など、インセンティブを与えるべきと考えるが、所見を伺う。

A 感染症対策が十分にとられていない店舗は利用しないよう県民の皆様にご要請することにより、安心宣言を行っている店舗の利用につながっている。また、令和3年度当初予算案に計上させていただいている、**換気設備工事等に係る経費の助成や、業態転換を行う際の専門家派遣制度などについても利用の要件としていく。**

4. 教育格差是正に向けた取組について(福祉部)

- 勉強意欲のある低所得世帯の子供が、他の子供たちと一緒に同じ環境で学べるような学習支援を行う考えはあるかについて伺う。
- ▲ 学習支援の実施方法として、勉強意欲のある低所得者世帯の子供たちが、他の子供たちと同じ環境で学べるようにするという選択肢もあると考えます。今後はそのような取組について、県内や他県の様々な事例を集め、生活困窮者支援の担当者会議や研修の場で情報提供を行ってまいります。
- 他の自治体では、低所得世帯の子供に学校外学習を用途指定したクーポンを配っているところもある。その点まで一歩踏み込んだ形の支援が必要だと考えるが、どのようにお考えか伺う。
- ▲ 生活困窮世帯の子供への学習支援を、子供の環境を含めてどのような方法で行うかは、実施主体である市の考え方が第一でございますので、県としては、県内外の様々な取組事例の情報提供などによりまして、市の取組を支援してまいりたいというふうに思います。

5. 学校の働き方改革について(教育長)

- 令和3年度末までに超過勤務の上限規定を下回るよう、今後どのように取り組むのか。
- ▲ 行事の縮減、授業教材の共有化、外部人材の活用などの優れた取組を映像や事例集としてまとめ、市町村や学校の取組が積極的に進められるよう支援してまいります。県といたしましては、教育の質を確保しながら、教職員の多忙化解消負担軽減につながる取組を確実に積み重ねていくことで、教職員の超過勤務時間の縮減に向け、しっかりと取り組んでまいります。

6. 年末年始における生活困窮者支援等に関する臨時相談窓口の設置について(福祉部)

- 今回の生活困窮者支援の周知・広報を踏まえ、今後も増加する生活困窮者支援を県としてどのように後押しするのか伺う。
- ▲ 各市には改めてその重要性を伝え、早めの体制整備を依頼いたします。併せて、市報やホームページなどによる相談窓口の周知についても依頼してまいります。さらに、県のホームページへの相談窓口の掲載につきましても、トップページからの案内方法を再点検するとともに、ページを見た方が地元の相談窓口に容易にアクセスできるよう、リンクを貼るなどの工夫を行ってまいります。

7(1). 生活困窮者相談窓口との連携体制について(福祉部)

- 生活困窮者の希望に応じて、無料低額宿泊所等の福祉関係施設だけでなく、「あんしん賃貸住まいサポート店制度」に繋がれるような体制を整えることについて所見を伺う。
- ▲ 福祉関係職員が住宅施策の関係機関が集まる会議に参加して、生活困窮者からの住まいの相談に生かすなど、情報の共有や連携を図っております。さらに、今後は自立相談支援機関の相談員を対象とした研修で「居住支援」を取り上げ、「サポート店制度」の周知に努めてまいります。これらの取組を通じて、生活困窮者の相談窓口から「サポート店制度」に繋がれるように取り組んでまいります。

7(2). サポート店に対するワンストップ相談体制について(都市整備部)

- 居住支援協議会にワンストップで対応できる体制をどのように整えていくのか伺う。
- ▲ 議員お話しの身元引受人がない場合には、家賃債務保証などの入居支援に取り組む団体の情報を提供いたします。その他サポート店が抱える課題に対しても、協議会が持つネットワークを活用しながら対応してまいります。今後は、住宅確保にお困りの方だけでなく、サポート店からの相談にも対応できるワンストップの相談体制を作ることで、より一層、円滑な入居が可能となるよう環境整備に努めてまいります。

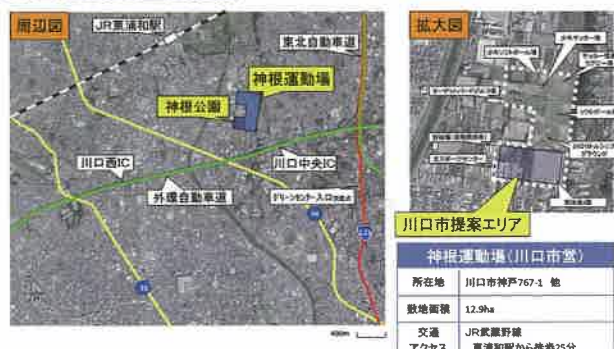
8(1). 見沼代用水東縁と水辺周辺の活用事業について(農林部)

- 見沼代用水東縁の水辺空間の整備及びその後の維持管理に係る県の支援について所見を伺う。
- ▲ 令和3年度新規事業として、町村から水辺の活用計画について提案をいただき、県、市町村、地元の活動団体などからなる協議会で決定していく「水辺周辺活用事業」があり、見沼代用水東縁における水辺空間の整備と維持管理についても本事業が活用可能なものと考えています。実施箇所は今後決定することになりますが、川口市からも、見沼代用水東縁の水辺活用の要望をいただいておりますので、今後、市と調整を図ってまいりたいと考えています。

8(2). 県南地域に県営の屋内50メートルプールを(県民生活部)

- これまでの選定委員会での協議も踏まえ、今後、どのような点に留意しながら選定していく考えなのか伺う。
- ▲ 「県域全体を見据えた有効性」や「今後の埼玉を見据えた将来性」、「県民全体への有益性」、この3点を基本に議論を進め、屋内50メートル水泳場とスポーツ科学拠点施設、それぞれの特徴を十分に検討し、設置にふさわしい場所について早急に結論を得るよう、協議を加速してまいります。

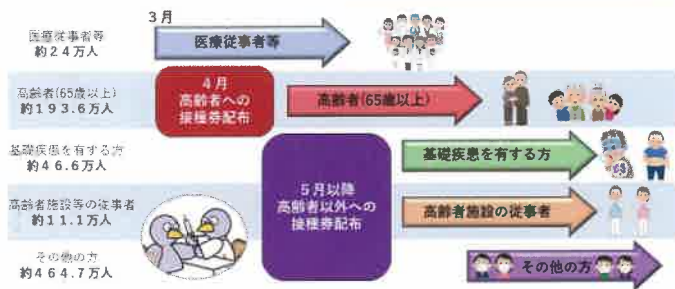
実現! 川口市北スポ屋内50mプール誘致決定へ!!



新型コロナワクチンの接種等に関する情報

埼玉県における
接種予定者数(推計)

接種費用は全額国負担
(会場で接種費用のお支払いはありません。)



埼玉県新型コロナウイルスワクチン接種の
専門相談窓口・コールセンター:0570-033-226

ワクチン接種の優先順位

- ①医療従事者等
 - ②65歳以上の高齢者
 - ③基礎疾患患者や高齢者施設等での従事者
 - ④その他一般者
- 以上の順番で無料で摂取可能となります。
※接種は強制ではなく任意になります。

医療従事者等の接種について

3月から段階的に分配が始まっていて、本格的な数量が確保されるのは、4月12日の週からとなりますが、5月10日の週までに、全国すべての医療従事者等分が分配される事が示されています。

65歳以上の高齢者の接種について

川口市では、4月12日の週に975人分(2回接種)、4月26日と5月3日の週に6,825人分(2回接種)が分配される予定。5月以降の市の詳細は未定ですが、全国では、5月10日と5月17日の週に16,000箱(780万人分(2回接種))、5月24日と5月31日の週は16,000箱以上の分配が予定されており、6月末までに全国すべての高齢者3,600万人分(2回接種)が分配される事が示されています。

その他一般者の接種について

スケジュールはまだ示されていません。

新型コロナワクチンの接種を受けた方へ

接種後、1週間程度経過したら、接種した接種券を返却してください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

接種券を返却する際は、接種券に記載されている接種券番号を必ずご確認ください。

《川口市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター》

電話:050-3160-9567(24時間自動応答サービス)
オペレーター対応時間:9時00分~18時00分(日曜日
祝日を除く) ※通話料金が掛かります。

※ワクチン接種については4月13日現在の情報です。

発熱した場合にはこちらから検索



埼玉県では、発熱などがある場合に受診し、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ両方の診療ができる医療機関を「埼玉県指定診療・検査医療機関」と指定し、公開しています。QRコード読み取り検索してください。

受診先の確認・受診を迷う場合
《埼玉県受診・相談センター》
TEL:048-762-8026 FAX:048-816-5801
受付時間:午前9時~午後5時30分(土曜日、日曜日、祝日も開設しております。)

Profile ~しらね だいすけの足跡~

1979年5月13日生まれ、川口市朝日出身、十二月田(しらすだ)小・中学校卒業、正則学園高校卒業、ボストン大学(政治科学学部)卒業<留学中マンチェスター市市長室でインターン経験>、富士通(株)入社し、営業とSEのビジネス支援部隊に配属→退社、2007年の統一地方選挙で市内交通網(特に、コミュニティバス路線網)の再構築、市議会の見える化など市政の改善を目指し市議会議員に立候補、2位(4764票)で市議会最年少(27歳)当選を果たす。鳩ヶ谷から埼玉県議会議員選挙立候補するも惜敗。捲土重来を期し、翌日から活動、石田勝之元衆議院議員秘書を経験し、2015年合併後初の新川口市選挙区で埼玉県議会議員に立候補するも次点。朝日2丁目副町会長歴任。2019年の埼玉県議会議員選挙で初当選。
現在:学習塾等を経営、川口市消防団員、川口市立十二月田中学校同窓会会長、NPO法人メディカルヘルスケア療法協会顧問、川口むさし野RC所属、(公社)川口青年会議所卒業【令和3年度:企画財政常任委員会、人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会 所属】



発行:埼玉民主フォーラム川口支部
〒332-0001 川口市朝日2-17-7
TEL:048-229-0461 FAX:048-229-0462

しらねだいすけ



http://www.daisuke-shirane.jp

しらねだいすけ

Shirane Daisuke
Four of policy 2020

やります!
できます!
届けます!

立憲民主党
The Constitutional
Democratic Party of Japan

県政報告 Vol.8

6月定例会閉会!

新型コロナウイルス感染症に関連するに 補正予算を編成

補正予算(第6号・第7号)の審議を行いました

7月2日、埼玉県議会6月定例会が閉会しました。6月定例会では、主に新型コロナウイルス感染症に関連する補正予算として、第6号、第7号の合計、**609億8,610万7千円**が計上され審議・可決されました。補正後の一般会計の総額は、**2兆3,073億9,782万1千円**となります。



補正予算の主な内容

- 外出自粛等による影響を受けている事業者への支援(約52億円)
- 酒類の提供自粛等による影響を受けている酒類販売事業者への支援(約6億円)
- 感染防止対策の強化等に取り組む宿泊事業者への支援(約9億円)
- 高齢者・障害者入所施設及び通所施設の職員に対するPCR検査の実施(約45億円)

埼玉県外出自粛等関連事業者等協力支援金事業 52億2,717万6千円

令和3年4～6月に実施されたまん延防止等重点措置等に伴う、飲食店の営業時間短縮や不要不急の外出自粛等の影響を受けた事業者に対して協力支援金を給付する。

【対象事業者】
● 月間売上前年又は前々年同期比で50%以上減少しており、国の月次支援金を受けている県内事業者
● 令和3年4月・5月・6月の売上減少額(上限額は右図のとおり、算定は毎月ごと)

【給付金額】
● 協力支援金として1事業者につき1回限り(3か月分をまとめて給付)

中小法人等の1か月当たりの上限額(個人事業者はこの半分)

国・県支援計	25万円/月
補助金	5万円
国・県支援計	20万円

売上減少率 50%

埼玉県酒類販売事業者等協力支援金事業 6億6,459万8千円

令和3年4～6月に実施されたまん延防止等重点措置等に伴う、酒類提供自粛等の影響を受けた酒類販売事業者等に対して協力支援金を給付する。

【対象事業者】
● 月間売上前年又は前々年同期比で30%以上減少している県内の酒類販売事業者等

中小法人等の1か月当たりの上限額(個人事業者はこの半分)

国・県支援計	30万円/月
補助金	10万円
国・県支援計	20万円
補助金	3万円

売上減少率 50%

事業者への支援を通じた感染防止対策等の強化

宿泊事業者への支援 9億9,977万円

地域公共交通事業者への支援 1億7,310万円

外出自粛等の影響を受ける宿泊事業者が感染拡大防止策の強化に取り組む際の費用の一部について支援する。

【対象事業者】
● 宿泊事業者
● 地域公共交通事業者

【給付金額】
● 宿泊事業者: 1事業者につき1回限り(3か月分をまとめて給付)
● 地域公共交通事業者: 1事業者につき1回限り(3か月分をまとめて給付)

条例の改正について 可決15件、同意2件

- 埼玉県税条例の一部を改正する条例
 - 屋外広告物法の一部改正を踏まえ、屋外広告物の禁止地域に田園住居地域を追加するとともに、屋外広告物の倒壊等による公衆に対する危害を防止するため、屋外広告物を表示する者等に点検義務を課す等するための改正
 - 首都高速道路株式会社の埼玉県道高速葛飾川口線等に関する事業の変更に関する同意することについて、道路整備特別措置法第3条第7項において準用する同条第4項の規定に基づき議決を求めるもの。
(2022年から首都高の最大上限料金を1,320円から1,950円(55.0km以上)に改定)
e.g 東北道(川口JCT)～東名高速(東京IC付近) 39.0KM 1320円→1430円!
C2中央環状線(王子南)～保土ヶ谷バイパス(狩場IC付近) 57.1Km 1320円→1950円!
 - 埼玉県婦人保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ◎請願第3号: 選択的夫婦別姓制度についての意見書を国に提出することを要望する請願(採択)
- ◎請願第4号: カーボンニュートラル実現に向け、再生可能エネルギーの比率を一層高める2030年エネルギー基本計画の改定をされるよう、国への意見書提出を求める請願(趣旨採択)
- ◎北朝鮮による全ての拉致被害者等の即時一括帰国を求める意見書
- ◎国産ワクチン・治療薬等の製造拠点の県内誘致を求める決議

意見書提出の請願 可決13件

6月定例会 議案別会派別 表決状況

議決結果：「原案可決」、「修正可決」、「同意」、「承認」、「否決」、「継続審査」、「審議未了」等の区分による。
 会派の略称：自民：埼玉県議会自由民主党議員団、県民：無所属県民会議、民主フォーラム：埼玉民主フォーラム、
 公明：埼玉県議会公明党議員団、共産党：日本共産党埼玉県議会議員団、改革：無所属改革の会
 賛 否： ○：賛成 ×：反対(賛成でない) 除：除斥 欠：欠席

【知事提出議案】(1/2)										【知事提出議案】(2/2)												
議案番号	件名	議決日	議決結果	自民	県民	民主フォーラム	公明	共産	改革	無所属	議案番号	件名	議決日	議決結果	自民	県民	民主フォーラム	公明	共産	改革	無所属	
第88号議案	令和3年度埼玉県一般会計補正予算(第6号)	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	第98号議案	埼玉県立大学の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第89号議案	埼玉県税条例の一部を改正する条例	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	第99号議案	工事請負契約の締結について	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第90号議案	埼玉県福祉施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	第100号議案	訴えの提起について	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第91号議案	埼玉県理学療法士等修学資金貸付条例の一部を改正する条例	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	第101号議案	首都高速道路株式会社埼玉県高速葛尾川口線等に関する条例の変更の同意について	7/2	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	○
第92号議案	埼玉県保護施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	第102号議案	令和3年度埼玉県一般会計補正予算(第7号)	6/18	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○
第93号議案	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行条例の一部を改正する条例	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	第103号議案	埼玉県教育委員会委員の任命について	7/2	同意	○	○	○	○	○	○	○	○
第94号議案	児童福祉法施行条例の一部を改正する条例	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	第104号議案	埼玉県監査委員の選任について	7/2	同意	○	○	○	○	○	○	○	○
第95号議案	埼玉県中山間地ふるさと基金条例の一部を改正する条例	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	(注1) 各会派議員の議案に係る賛否については、採決を行う本会議に先立って開かれる議会運営委員会 で確認しています。この表は、議会運営委員会が確認した内容を議案ごとに示したものです。 (注2) 各会派の議員数は、表決状況確認時の人数です。											
第96号議案	埼玉県が管理する県道の構造等の基準を定める条例の一部を改正する条例	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○												
第97号議案	埼玉県農外広告物条例の一部を改正する条例	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○												

【議員提出議案】(1/2)										【議員提出議案】(2/2)												
議案番号	件名	議決日	議決結果	自民	県民	民主フォーラム	公明	共産	改革	無所属	議案番号	件名	議決日	議決結果	自民	県民	民主フォーラム	公明	共産	改革	無所属	
議案19号議案	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の地方への適切な交付を求める意見書	6/14	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議案29号議案	こども庁創設に関する意見書	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
議案20号議案	北朝鮮による全ての拉致被害者等の即時一括帰国を求める意見書	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議案30号議案	新型コロナウイルス感染症対策の更なる強化を求める意見書	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案21号議案	警察官の増員を求める意見書	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議案31号議案	学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案22号議案	西産ワクチン・治療薬等の開発・生産についての早急な体制整備を求める意見書	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議案32号議案	議員選定の中止について	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案23号議案	医療従事者等への更なる支援を求める意見書	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	(注1) 各会派議員の議案に係る賛否については、採決を行う本会議に先立って開かれる議会運営委員会 で確認しています。この表は、議会運営委員会が確認した内容を議案ごとに示したものです。 (注2) 各会派の議員数は、表決状況確認時の人数です。											
議案24号議案	産後ケア事業の新たな取組の推進を求める意見書	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○												
議案25号議案	カーボンニュートラル実現に向け、再生可能エネルギーの比率を高める次期エネルギー基本計画の策定を求める意見書	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○												
議案26号議案	西産ワクチン・治療薬等の製造拠点の国内誘致を求める決議	7/2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○												
議案27号議案	選択的夫婦別姓制度の導入に向けた国会審議の推進を求める意見書	7/2	原案可決	○	×	○	○	○	○	○												
議案28号議案	中華人民共和国による人権侵害問題に対する調査及び抗議等を求める意見書	7/2	原案可決	○	○	○	×	○	○	○												

COVID-19の影響等に関する知事への要望書

7月1日、埼玉民主フォーラム会派として、大野知事に要望書を提出しました。しらねは以下、1・3について強く要望を致しました。

- 接種券なし新型コロナワクチン接種を可能にする体制づくりについての要望
→ 知事、国へ要望しているが回答が無い。引き続き、要望。
- 新型コロナウイルス感染症に影響を受ける事業者に対する協力金等に関する要望
→ 知事、1都3県でも合意
- 認証ステッカーの交付を受けた酒類の提供店への人数制限等の段階的緩和を要望
→ 知事、1都3県で相互理解 (今回の措置延長でも県は酒類の提供を可に)
- 千葉県八街市の交通事故を受けて、埼玉県においても、早急に通学路の危険箇所の総点検等の必要な措置を要望
→ 知事、今年度ですべての小中学校などの通学路を点検、計画を前倒しして早急に実施したいと回答



しらねの視点 ~ワクチン接種の供給ペース低減問題について~

国全体での供給量は、4月から6月で1億回、7月から9月で7千万回、10月で2千万回と減少しております。7月前半から川口市など多くの自治体で新規予約の停止状態にあります。配分量については8月第11クールから9月第14クールまで全国に各1万箱計4万箱配分されることも決定しております。しかし、摂取ペースを上げてきた川口市をはじめとする自治体は、これまでの摂取ペースを基準にワクチンが配分されるためせっかくの努力が報われない。ワクチンが足りない状況がしばらく続くものとみられます。7月5日に大野知事は、地方自治体に適切な配分となるようにワクチンの供給体制改善を内閣総理大臣あてに要望しております。一方、川口市は8月第11クール分としては、38箱(約4万4千回分)が基本分として配分される予定で、今回政府が導入した都道府県独自で配分を決められる「調整枠」を設定し、川口市など接種ペースが速い自治体にこの8月第11クールから加算されることとなります。今回の決定により、予約が出来ないなどの不安定な状況を解消できることに期待します。

埼玉県高齢者ワクチン接種予約

24時間受付中 予約サイトへはこちらをクリック

埼玉県

川口市

Profile ~しらね だいすけの足跡~

1979年5月13日生まれ、川口市朝日出身、十二月田(しむすだ)小・中学校卒業、正則学園高校卒業、ポストン大学(政治科学学部)卒業 <留学中マンチェスター市市長室でインターン経験>、富士通(株)入社し、営業とSEのビジネス支援部隊に配属→退社、2007年の統一地方選挙で市内交通網(特に、コミュニティバス路線網)の再構築、市議会の見える化など市政の改善を目指し市議会議員に立候補、2位(4764票)で市議会最年少(27歳)当選を果たす。鳩ヶ谷から埼玉県議会議員選挙立候補するも惜敗。捲土重来を期し、翌日から活動。石田勝之元衆議院議員秘書を経験し、2015年合併後初の新川口市選挙区で埼玉県議会議員に立候補するも次点。朝日2丁目副町会長歴任。2019年の埼玉県議会議員選挙で初当選。
 現在：学習塾等を経営、川口市消防団員、川口市立十二月田中学校同窓会会長、NPO法人メディカルヘルスケア療法協会顧問、川口むさし野RC所属、(公社)川口青年会議所卒業【令和3年度：企画財政常任委員会、人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会 所属】





埼玉県議会議員（川口市）

しらねだいすけ

Shirane Daisuke
Four of policy 2022

やります！
できます！
届けます！



県政報告 2022 新春号

首都圏一都三県、まん延防止等重点措置を1月21日から適用

埼玉県PCR検査等無料化事業の開始 受検希望者は無料に

埼玉県では、健康上の理由（基礎疾患や副反応など）等により、新型コロナウイルス感染症のワクチンが接種できない無症状の方が、「ワクチン・検査パッケージ」等のために必要となる検査（PCR検査・抗原定性検査）を無料化しています。東京都におけるオミクロン株の市中感染の確認に伴い、令和3年12月28日からは、感染リスクが高い環境にある等感染に不安を感じる無症状の埼玉県民の方は、県内薬局・ドラッグストアにて無料で検査を受けられるようになりました。

ケース1

ケース2



- 健康上の理由（基礎疾患や副反応など）等によりワクチンが接種できない方
- ワクチン接種を受けられない12歳未満の方
- +
- ワクチン検査パッケージ等のために必要な方
- 無症状だが感染に不安の方

PCR検査を受検

PCR検査を受けられる薬局等に事前連絡の上、身分証明証を持参して受検してください。



川口市内の検査実施事業所

ケース3



- 発熱のある方



医療機関で受診



埼玉県指定診療・検査医療機関

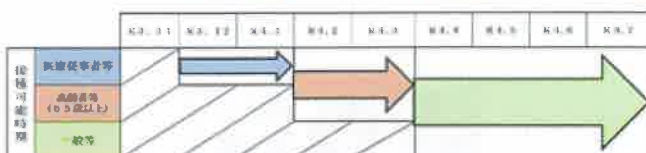
埼玉県 検査無料化 相談窓口 ○電話番号：0570-200-607 ○受付時間：9時～22時（土日祝日を含む）

第6波に備える3回目のワクチン接種体制

埼玉県でも変異した新型コロナウイルス感染症（オミクロン株）の市中感染拡大に伴い、大野知事は県民に対し感染リスクの高まる行動の自粛をお願いしております。また、第6波に備える有効策と言われている**3回目のワクチン接種の予定について、大野知事は2月1日から北浦和にある県合同庁舎内で開始予定と公表しております。**（1日あたり千人程度の接種）さらに、新型コロナ対策特別委員会では、2022年2月以降からの3回目の接種について、55対45の割合でファイザー社製と武田/モデルナ社製が各市町村に配布され、また必ずモデルナを使用することがわかりました。交互接種や副反応に対する安全性や有効性について十分な説明が各市町村に求められます。これに対し、県としては国からの通知後速やかに市町村説明会を開催し、県民が抱く不安への解消に努めるとの答弁がありました。

■ 3回目のワクチン接種スケジュール

2回目接種完了月	3、4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
あなたの区分 (※1回接種済)	医療従事者等	高齢者（65歳以上） 医療従事者等	一般・高齢者（65歳以上） 医療従事者等						
対象者数	約0.3万人	約0.9万人	約0.8万人	約1.0万人	約0.5万人	約0.5万人	約0.5万人	約0.5万人	約0.5万人
3回目接種予定月	1月、2月	3月、4月	5月、6月	7月、8月	9月、10月	11月、12月			



川口市の接種会場

【集団接種】旧そごう川口店1階
接種開始：1月18日 予約：1月15日から

【個別接種】川口市立医療センター
接種開始：1月24日 予約：1月19日から



埼玉県の接種会場

埼玉県南部ワクチン接種センター
(埼玉県浦和合同庁舎)
接種開始：2月1日 予約：1月25日から
(土日祝日も稼働)



12月定例会閉会 新型コロナウイルス感染症に関連する補正予算を編成

12月定例会（12月2日～12月22日）では、補正予算として、36億1663万円（第12号）、383億1641万8千円（第13号、※財源は国庫支出金）が計上され審議可決されました。また、県の最上位計画である「埼玉県5か年計画」特別委員会（川口市選出議員ではしらねのみ）では、令和4年度から8年度までの5か年計画として、「安心・安全の追求」「誰もが輝く社会」「持続可能な成長」の3つの将来像を基に、12針路の計画が提出され、このうち、分野別施策について委員会で4回審議し、同計画案の軽微な修正案と付帯決議案が提出され、総員をもって可決し、本議会でも総員をもって可決となりました。

■ 12月定例会 補正予算主な概要

ポストコロナの新しい生活様式を見据えた社会経済活動の活性化に向けた支援

○原油・原材料価格の高騰に対応した緊急融資枠（100億円）の創設による中小企業等への利子補給（令和3年度支出分） 875万円

【対象】原油・原材料価格の高騰の影響を受けて、最近1か月の売上総利益率又は営業利益率が過去2年のうちいずれかの同月に比べて5%以上減少した事業者

○量販店等による県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業生産者への支援 1億6216万6千円

■ 「DXビジョン・ロードマップ」策定

今後の埼玉県が直面する少子高齢化2040年問題等の社会課題の解決手段として実施、本年は中小企業のDX推進支援が本格稼働。県DXを所管する常任委員会に所属しているしらねもDX推進が行政のみならず社会全体の最適化に向けて提言して参ります。



新しい生活様式を見据えた社会経済活動の活性化に向けた支援①

事業再構築等に取り組む中小企業等への支援 1億2,814万1千円

キャッシュレス決済の導入に取り組む商店街への支援 4,653万6千円

【1】事業再構築計画の策定支援
国の事業再構築補助金申請に係る事業計画の策定支援をコンサルタント等に依頼する際の費用を補助する。

補助率：1/2 補助上限額：25万円

【2】デジタル技術活用による経理業務支援
令和3年度に承認された経営革新計画に基づき、デジタル技術を活用した新サービス・新製品の開発やコスト削減等を行う際に必要となる費用を補助する。

補助率：1/2 補助額：50万円～150万円

【3】商店街、商工会連合、商工会
補助対象 補助条件 補助率・補助上限額

DX推進の入口となるキャッシュレス決済の導入に取り組む商店街に対し、決済端末費用や広報活動費について補助する。

商店街に10店舗以上導入
補助率10/10×地帯導入店舗数×上限4万円

商店街に新たに20店舗以上導入
補助率1/2×地帯導入店舗数×上限4万円

上記以外の場合
補助率10/10×上限30万円

【知事提出議案】(1/4)

議案番号	件名	議決日	会派議員数(注1)	賛成	反対	長生フォーラム	公明	共産	改革	無所属議員	賛成	反対	長生フォーラム	公明	共産	改革	無所属議員	
第118号議案	埼玉県5か年計画の策定及び埼玉県防犯のまちづくり推進計画等の変更についての修正案	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第118号議案	埼玉県5か年計画の策定及び埼玉県防犯のまちづくり推進計画等の変更について(修正部分を除く)	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第119号議案	令和2年度埼玉県一般企業会計決算の認定について	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第120号議案	令和2年度埼玉県公営企業会計決算の認定について	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第151号議案	令和3年度埼玉県一般会計補正予算(第12号)	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第152号議案	令和3年度埼玉県国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第153号議案	令和3年度埼玉県農用水道事業会計補正予算(第1号)	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第154号議案	令和3年度埼玉県水道用水供給事業会計補正予算(第1号)	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第155号議案	知事の権限に属する事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第156号議案	埼玉県手数料条例及び埼玉県証券条例の一部を改正する条例	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【知事提出議案】(3/4)

議案番号	件名	議決日	会派議員数(注1)	賛成	反対	長生フォーラム	公明	共産	改革	無所属議員	賛成	反対	長生フォーラム	公明	共産	改革	無所属議員	
第167号議案	指定管理者の指定について(埼玉県立名栗げんきプラザ)	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第168号議案	公立大学法人埼玉県立大学第3期中期目標を定めることについて	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第169号議案	古河川流域下水道の維持管理に要する経費の関係2市の負担額について	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第170号議案	令和3年度埼玉県一般会計補正予算(第13号)	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第171号議案	埼玉県教育委員会委員の任命について	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第172号議案	埼玉県収入委員会委員の任命について	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第173号議案	埼玉県公害審査委員会委員の任命について	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第174号議案	埼玉県公害審査委員会委員の任命について	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第175号議案	埼玉県公害審査委員会委員の任命について	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第176号議案	埼玉県公害審査委員会委員の任命について	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【議員提出議案】(1/1)

議案番号	件名	議決日	会派議員数(注1)	賛成	反対	長生フォーラム	公明	共産	改革	無所属議員	賛成	反対	長生フォーラム	公明	共産	改革	無所属議員	
議案51号議案	埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例の一部を改正する条例	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案52号議案	疫病決議	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案53号議案	動物の適正な飼養確保に関する意見書	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案54号議案	再生資源物の屋外保管施設の立地規制等に係る法整備を求める意見書	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案55号議案	幼穉児童・保育士の定期的な救命講習受講の義務化を求める意見書	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案56号議案	不動産登記法第14条第1項に基づく登記所管付地域の早期集約的な整備を求める意見書	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案57号議案	特定健康診査への歯科健康診査の導入を求める意見書	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案58号議案	学校施設への空調設備の整備促進を求める意見書	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案59号議案	北朝鮮による拉致問題に対する理解を深めるための取組の更なる推進を求める決議	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(注)1 各会派議員の議案に係る賛否については、採決を行う本会議に先立って開かれる議会運営委員会でも確認しています。この表は、議会運営委員会でも確認した内容を議案ごとに示したものです。
2 各会派の議員数は、表決状況確認時の人数です。

【知事提出議案】(2/4)

議案番号	件名	議決日	会派議員数(注1)	賛成	反対	長生フォーラム	公明	共産	改革	無所属議員	賛成	反対	長生フォーラム	公明	共産	改革	無所属議員	
第157号議案	埼玉県公安委員会等が行う事務に関する手数料条例及び埼玉県証券条例の一部を改正する条例	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第158号議案	専決処分の実施を定めることについて(産卵の産卵)	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第159号議案	工事請負契約の締結について	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第160号議案	財産の取得について(坂井フルエンザウハウス)	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第161号議案	当せん金付証券の発売について	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第162号議案	指定管理者の指定について(上尾運動公園)	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第163号議案	指定管理者の指定について(羽生水郷公園)	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第164号議案	指定管理者の指定について(春日部夢の森公園)	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第165号議案	指定管理者の指定について(特別児童福祉施設(加須南大森社宅))	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第166号議案	指定管理者の指定について(特定公共賃貸住宅(加須南大森社宅))	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【知事提出議案】(4/4)

議案番号	件名	議決日	会派議員数(注1)	賛成	反対	長生フォーラム	公明	共産	改革	無所属議員	賛成	反対	長生フォーラム	公明	共産	改革	無所属議員	
第177号議案	埼玉県公害審査委員会委員の任命について	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第178号議案	埼玉県公害審査委員会委員の任命について	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第179号議案	埼玉県公害審査委員会委員の任命について	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第180号議案	埼玉県公害審査委員会委員の任命について	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第181号議案	埼玉県公害審査委員会委員の任命について	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第182号議案	埼玉県公害審査委員会委員の任命について	12/22	13人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(注)1 各会派議員の議案に係る賛否については、採決を行う本会議に先立って開かれる議会運営委員会でも確認しています。この表は、議会運営委員会でも確認した内容を議案ごとに示したものです。
2 各会派の議員数は、表決状況確認時の人数です。

地域の要望実現 皆様の声が届きました



川口駅東口 本町大通り
ツツジ等の補植 (2022年m3月～実施)



県道328号 金明町鳩ヶ谷線
道路(標識)の補修

Profile ~しらねだいの足跡~

1979年5月13日生まれ、川口市朝日出身、十二月田(しむすだ)小・中学校卒業、正則学園高校卒業、ボストン大学(政治科学学部)卒業 <留学中マンチェスター市市長室でインターン経験>、富士通(株)入社し、営業とSEのビジネス支援部隊に配属→退社、2007年の統一地方選挙で市内交通網(特に、コミュニティバス路線網)の再構築、市議会の見える化など市政の改善を目指し市議会議員に立候補、2位(4764票)で市議会最年少(27歳)当選を果たす。鳩ヶ谷から埼玉県議会議員選挙立候補するも惜敗。捲土重来を期し、翌日から活動、石田勝之元衆議院議員秘書を経験し、2015年合併後初の新川口市選挙区で埼玉県議会議員に立候補するも次点。朝日2丁目副町会長歴任。2019年の埼玉県議会議員選挙で初当選。現在：学習塾等を経営、川口市消防団員、川口市立十二月田中学校同窓会会長、NPO法人メディカルヘルスケア療法協会顧問、川口むさし野RC所属、(公社)川口青年会議所卒業 【令和3年度：企画財政常任委員会、人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会、5か年計画特別委員会 所属】

埼玉民主フォーラム川口支部
〒332-0001 川口市朝日2-17-7

TEL:048-229-0461 FAX:048-229-0462
http://www.daisuke-shirane.jp

